



和(輪)のまちだより

| | |
|-------|-----------------|
| 発行 | 2020年(令和2年)6月1日 |
| 発行責任者 | 第四地区住民自治協議会 会長 |
| 印刷 | 有限会社 長野プリントサービス |

2020.05.01 現在 第四地区現況 ()前年比
世帯数/2,475戸(108.3%) 人口/2,750人(100.4%)

☆第四地区は「諏訪町」「西後町」「県町」「南県町」「妻科」「新田町」の6町で構成されています☆

令和2年度の第四地区住民自治協議会 異例づくめのもくろみの幕開け

令和2年度の第四地区住民自治協議会の事業がスタートしました。

今年は、新型コロナウイルスの拡大を懸念して、4月27日に予定されていた「評議委員総会」は中止され、それに代わる役員会を4月23日に予定しましたが、市有施設の殆どが閉鎖されたことを受け、役員会も中止せざるを得なくなりました。このため、役員9名の書面による審議の結果、上程議案は全て承認されました。

なお、役員以外の評議委員全員から委任状を提出して頂きました。

このように今年には異例づくめでのスタートとなりました。新型コロナウイルスの感染拡大が止まらないため、今年度の多くの事業は中止せざるを得ない見通しで、先が見えない状況です。

こんな状況下ですが、可能な範囲で安全を考慮しつつ事業を進めて行く所存ですので、ご理解と協力をお願い致します。

令和2年度第四地区住民自治協議会の主な事業計画

1. 広報誌「輪(和)のまちだより」の発行
2. 中心5地区たすけあい事業(福祉移送、家事援助)の推進
3. スポーツ大会の開催
4. 災害発生時の要避難援助者の避難方法の確立
5. 環境美化につなげる地区内パトロールの実施
6. 住民の皆さま参加による安全、環境関連施設の見学会の実施
7. 地区自主防災訓練の実施
8. いきいき交流会の開催
9. 健康体操妻科教室の継続開催
10. 裾花河川敷のポタジェガーデンの運営とマレットゴルフ場整備に向けた諸問題の解決

新型コロナウイルス 甚大な影響が・・・

昨年の12月に中国の武漢で初の感染者が発生した新型コロナウイルスは瞬く間に全世界に感染が拡大し、長野市でも20人弱の感染者が確認されています。

第四地区でも、5月14日現在で、多くの事業を実施することができないばかりか、事務局が所在する権堂イーストプラザも閉鎖され、事務局の業務も在宅になる、今年度の活動を方向付けるために重要な各部会も1回も開催できないなどの甚大な影響が及んでいます。

住民の皆さまも、いつ終息するかわからない状況ではありますが、「降り止まない雨と明けぬ夜はない」という言葉に留意しながら、この難局を乗り越えて、何事もなかったかのようにお会いできる日が近づいていることを信じて元気に生活して行きましよう。

令和2年度 第四地区住民自治協議会評議委員等名簿

【総務部会】

横田 悦二郎(西後町区長、会長、総務部会長)、宮崎 保夫(妻科区長、副会長)、青木 茂(新田町区長、副会長)、二本松 弘(諏訪町区長)、小林 成亘(県町区長)、仁科 秀雄(南県町区長)

【安全部会】

小林 裕樹(新田町副区長、安全部会長)、丸山 修二(諏訪町副区長)、柳澤 幸一(西後町部長、防災士)、田中 規雄(県町部長)、山田 順一(南県町部長)、小林 和夫(妻科副区長)、高川 俊彦(南県町、消防団)、山田 定幸(妻科、防災士)、土屋 龍一郎(妻科、防災士)

【環境部会】

井田 寛行(南県町副区長、環境部会長)、福澤 俊次(諏訪町部長)、伊藤 淳一(西後町区長代理)、西本 茅代子(県町部長)、荒井 政夫(妻科副区長)、小出 喜一(新田町部長)

【健康福祉部会】

小林 昌樹(西後町区長代理、健康福祉部会長)、小沼 恵子(妻科副区長、スポーツ班長)、山田 治子(南県町、民生児童委員会会長)、川崎 順子(諏訪町、民生児童委員副会長)、眞田 清史(妻科、保護司)、祖山 律子(妻科、婦人会長)、市岡 秀教(南県町、スポーツ推進委員)、山口 伸也(妻科、スポーツ推進委員)、上原 由美(西後町、スポーツ推進委員)

【監事】

林 久仁彦(南県町)、酒井 勝司(諏訪町)

【顧問】

鈴木 清(長野県会議員)、北澤 哲也(長野市会議員)

【事務局】

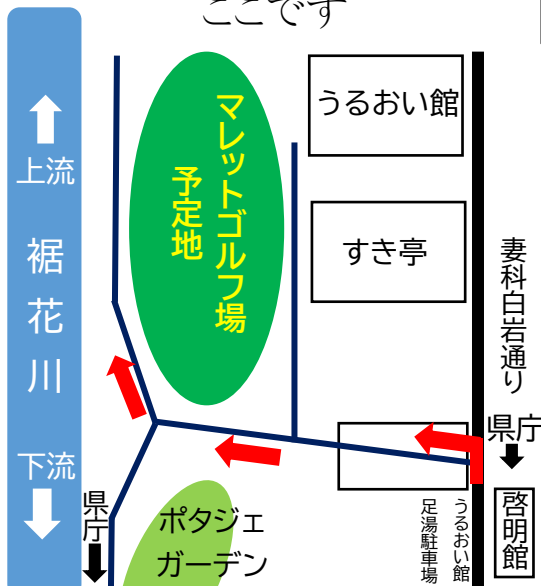
手塚 努(妻科、事務局長)、福澤 裕子(諏訪町、事務局職員)、船坂 勇(妻科、事務局非常勤職員)

裾花川河畔に住民のマレットゴルフ場を 手で 造っています

第四地区の妻科の「すき亭」「うるおい館」の脇の雑草が生い茂って、景観上も、防犯・防災上も極めて問題の多かった裾花川河川敷を、県、市等に頼ることなく、妻科の安芸さんを始めた住民の方々のご尽力によって、頻りに草刈りを行うなどの整備を進めてきました。

その甲斐あって、国に所有権がある一級河川の河川敷を住自協という一団体が借り手になるという極めて稀な形も見えてきました。かつては草が生い茂り、近づくのもためらわれた荒地が見違える広場になるのももうすぐのことです。あとは、整地とコース設定をするだけになりました。近い将来、マレットゴルフ場が完成し、地域の皆さまの憩いと健康の場所としていつまでも愛され続けられることを夢見て草刈りに精を出す皆さまに声援を送りましょう。

マレットゴルフ場予定地は
ここです



この場所にマレットゴルフ場が完成する前でも後でも、どなたでもご自由にお使い頂ける場所です。みんなで思い切り体を動かしてみたいはいかがですか？

車だと、妻科白岩通り沿いの啓明館の先の「うるおい館足湯駐車場」を左折し、裾花川沿いの道方面に行つて下さい。徒歩だと、裾花川沿いの道路を県庁西側から川の流れを見ながらまっすぐ上流に向かい、第四地区の皆さまの手できれいに保たれている「ポタジエガーデン」の300m先の右側の広場です。県庁西側から徒歩6分です。

